

インフォメーション

医療と介護。そして、その未来へ。

スタッフ
募集

医療法人 清水会

- 鶴見緑地病院
- ミズノ胃腸科・内科・整形外科
- 介護老人保健施設 おひさま園
- 森小路清水会クリニック
- トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
- 鶴見緑地病院橋波リハビリセンター

社会福祉法人 清水福祉会

- 特別養護老人ホーム / 養護老人ホーム 旭さくら苑
- さくら苑 デイサービスセンター太子橋
- ケアハウス鶴見緑地
- 特別養護老人ホーム 城東こすもす苑
- 特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑
- サービス付き高齢者向け住宅 さくら
- 介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地
- 小規模多機能ホーム さくら
- 特別養護老人ホーム 城東さくら苑



清水会グループ 統括本部 採用係

〒535-0022 大阪市旭区新森3丁目1-12 ☎06-6952-5188
ホームページ <http://www.seisukai.net/> ホームページに求人詳細を掲載しています

編集後記

- ▼清水会グループにおいて平成31年4月1日に特別養護老人ホーム城東さくら苑が竣工式、見学会を終えて無事開設しました。城東こすもす苑に次いで城東区ではグループ内2番目の施設となります。スタッフ丸となって地域に根差して、花を開かすことのできる施設を目指していききたいと思います。
- ▼4月1日(月)午前より特別養護老人ホームさくら苑の地域交流スペースで平成31年度清水会グループ合同入社式が行われました。中国やベトナムから来日したメンバーを含め75名の新入職員が晴れやかに社会人の第一歩を踏み出しました。
- ▼鶴見緑地病院橋波リハビリセンターで行われているリハビリの有効性について、当スタッフにより日本心臓リハビリテーション学会 第4回近畿地方会(京都)で発表されました。今後も他各学会で順次発表していく予定です。
- ▼グループ内の2施設においてクラウド型ケア記録管理システム「ブルーオーシャンノート」を4月より導入しました。記録業務の短縮化により介護サービスの時間に費やして質の向上を目指していきます。

清水会グループ



医療法人 清水会
鶴見緑地病院
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-8
☎06-6997-0101 ☎06-6992-0151



医療法人 清水会
介護老人保健施設 **おひさま園**
〒535-0021 大阪市旭区清水2-1-21
☎06-6952-0101 ☎06-6957-0202



医療法人 清水会
ミズノ胃腸科内科整形
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6952-5058 ☎06-6952-5311



医療法人 清水会
森小路 清水会クリニック
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-24
☎06-6958-7070 ☎06-6952-7755



医療法人 清水会
トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6956-0505 ☎06-6956-0808



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人福祉施設 **旭さくら苑**
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-23
☎06-6957-8008 ☎06-6957-8009



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **さくら苑**
〒536-0001 大阪市旭区太子橋2-8-31
☎06-4254-3003 ☎06-6951-1001



社会福祉法人 清水福祉会
介護保険特定施設 **ケアハウス鶴見緑地**
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-16
☎06-6998-3003 ☎06-6998-3001



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **城東こすもす苑**
〒570-0039 大阪市城東区蒲生2-2-38
☎06-6933-2002 ☎06-6933-2333



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **鶴見緑地苑**
〒570-0032 守口市菊水通3-16-2
☎06-6995-5005 ☎06-6995-5225



社会福祉法人 清水福祉会
サービス付き高齢者向け住宅 **さくら**
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6958-7007 ☎06-6952-7733



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人ホーム **鶴見緑地**
〒570-0043 守口市南寺方東通1-1-31
☎06-6997-9009 ☎06-6992-9009



医療法人 清水会 **鶴見緑地病院**
橋波リハビリセンター
〒570-0039 守口市橋波西之町2-4-19
☎06-6991-0030 ☎06-6991-0220



社会福祉法人 清水福祉会
地域密着型サービス **さくら**
小規模多機能ホーム
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-17
☎06-6954-7100 ☎06-6955-6500



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **城東さくら苑**
〒536-0004 大阪市城東区今福6-6-20
☎06-6939-7000 ☎06-6939-7010

URL <http://www.seisukai.net/>



医療と介護。そして、その未来へ。



Seisui

Contents

- 02 城東さくら苑開設
- 03 日本心臓リハビリテーション学会で発表
- 04 第1回北大阪地域連携カンファレンス/クラウド型ケア記録管理システム(ブルーオーシャンノート)を導入
- 05 平成31年度清水会グループ合同入職式/外国人スタッフについて
- 06 <クローズアップ>リハビリナースに紹介/新人ドクター紹介
- 07 防犯訓練(おひさま園)/レシピ紹介

表紙写真/「山シリーズ」鹿島槍と五竜岳
撮影:山内康雄Dr.(鶴見緑地病院)

2019.05.Vol.25

特別養護老人ホーム城東さくら苑 開設

城東区に新施設が誕生 特別養護老人ホーム 城東さくら苑で竣工式行う

3月25日(月)午後1時半から、工事関係者、地元自治会・住民の代表等、多数の来賓が出席して、1階リハビリルームに設けられた竣工式会場で特別養護老人ホーム「城東さくら苑」の竣工式が盛大に行われました。



冒頭、水野智志理事長があいさつ。続いて来賓を代表して伊佐進一衆議院議員と松本勝己城東区長がお祝いのあいさつをしました。伊佐議員は「『城東さくら苑』の開設は、私たち地域に住む者だけでなく国にとっても、この時期に、このタイミングで、特養として施設を開いていただくことは大変ありがたいことです。介護福祉士の有資格者のスタッフをきちんとそろえてスタートされることは、社会保障の改革の議論を進める中でモデルケースとして発信できるものだ」と確信します」と国会議員の立場から「城東さくら苑」開設の持つ意義を述べました。

27日から3日間内覧会行う



27日から29日までの3日間、4月のオープンに先立って、内覧会が行われました。これには、合計500人を超える市民や入居を希望する人の家族等が訪れ、職員の説明を受けながら施設内を見学して回りました。



TOMITA KENJI

富田健治施設長に聞く

——施設長就任おめでとうございます。抱負をお聞かせください。

富田 地域の方や関係各位にたくさんお集まりいただき盛大な竣工式が行われ、お祝いの言葉をいただきました。「城東さくら苑」の開設を喜んでいただいていることを痛感しました。皆様のご期待にお応えできるよう、職員一丸となって地域に根ざし、花開く施設にしていきたい、その責任があると思います。

——大型施設の誕生ですが、特色について

富田 大型機能訓練施設として、この夏、一階にリハビリセンターが誕生します。これは、単なる憩いの空間ではなく、充実した最新リハビリ機器を駆使してご満足いただける機能訓練をしていただけます。2階から4階までは全室個室・ユニットケアを実施。安心と充実のサポート体制となっています。さらに地域の方にもご利用いただける診療所等も設けています。

——職員に望まれることは

富田 なんといっても大事なのはマンパワーです。一人の力でできることには限界があります。施設を運営するために、外国の方の力を借りることもあるでしょう。そうした人も含めて心ひとつに、しっかり介護の技術を身に付け、質の高い介護を提供したいと思っています。

——最後に、「城東さくら苑」の目指すものは

富田 法人の理念の2番目に「多くの方々に愛される施設を目指す」とあります。愛されるためには愛さなければなりません。地域を愛し、地域から

雰囲気清水福祉会の伝統になってきています。この伝統を引き継いで、この施設でも花開かせていきたい。そしてこれから出てくる施設の手本になっていきたいと思っています。

日本心臓リハビリテーション学会で発表

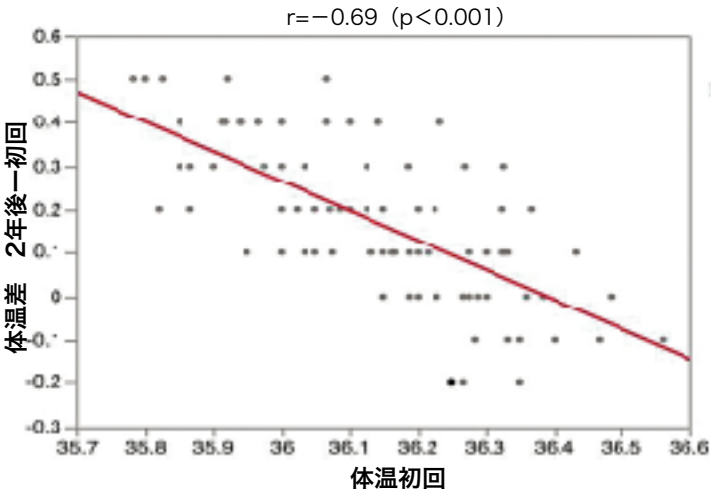
日本心臓リハビリテーション学会 第4回 近畿地方会(京都)

本年2月24日に鶴見緑地病院橋波リハビリセンターで行われている大規模短時間機能訓練特化型デイサービスの効果を検討すべく“地域連携・在宅医療”のセッションで「高齢者における体温、体組成、自覚症状に対する通所リハビリテーション参加効果の検討」の演題で発表した(岩坂壽二、水野智志、杉中紀之、能口司、岡本博美ほか3名)。

50年前に比べて日本人の体温は36.9℃から36.3℃へと低温化している。我々はこの点に注目した。75歳以上の高齢者88名のうち、36.2℃以下の方は60名(68%)に及び、機能訓練型リハビリテーションを2年間行い、体温の変化、アンケート調査、筋肉量、体重の変化を検討した。体温は低体温の方が上昇した。アンケート調査から脚力・歩行速度は体温上昇につれて改善した。しかし、握力、嚥下運動の改善度は低く、プログラムの改良も課題である。筋肉量、体重ともに体温が上がった群で増加した。反面、開始時低

体温であった人では30～40%の人で筋肉量、体重が減少し、フレイルに陥る危険があった。風邪発症の回数は体温が上昇した人で減少し、易感染性が改善した。以上、機能訓練型リハビリテーションは身体能力改善に有効であり、体温測定はそれを推定させる簡単に測定可能な指標として有用である。今後、日本心臓リハビリテーション学会総会(大阪)、日本臨床運動療学会総会(新潟)にて発表していく予定である。最後に、橋波リハビリセンター職員の皆様のご協力に感謝致します。

開始時の体温とその後の体温の変化との関連性



開始時の体温が低い人ほど、リハビリによる体温の上昇効果大きい

理念

- 1.私達は 医療、介護、福祉を通じ地域に貢献する。
- 2.私達は 多くの方々に愛される施設をめざす。
- 3.私達は 調和のとれた、豊かな人間性の育成につとめ、誇りと責任を持ち、日々研鑽を重ねる。



第1回 北大阪地域連携カンファレンス

鶴見緑地病院では、平成31年3月9日(土)に第1回 北大阪地域連携カンファレンスを開催。

守口市を中心とする地域医療の発展と充実を目指し、病院間や病診間の連携を深めていくため、同セミナーをスタートいたしました。

セミナーは、初めに当院名誉院長 岩坂壽二より開会挨拶があり、一般講演で関西医科大学総合医療センター 救命医学科の中森靖教授から「地域医療における救命救急センターの役割」と当院リハビリテーション部部長 安田徳光から「回復期リハビリテーション病棟 12年の軌跡」の講演がありました。

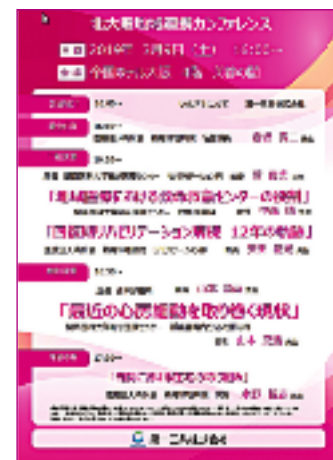
また、特別講演では、関西医科大学総合医療センター 循環器腎内分泌代謝内科の山本克浩教授から「最近の心房細動を取り巻く現状」を講演いただきました。そして閉会挨拶では、当院病院長の水野智志から「当院における在宅の取り組み」を紹介し閉会となりました。

当初、80名ほどのお席を用意していましたが、立ち見が出るほどご来場いただき100名以上の方に参加いただきました。

当院では、今後も本セミナーを定期的に開催し、医療機関の連携に資するとともに、地域医療の発展と充実に推進してまいります。



会場の帝国ホテル大阪。多数の先生方に参加いただきました



セミナー案内

クラウド型ケア記録管理システム「ブルーオーシャンノート」を導入

介護老人保健施設「おひさま園」、特別養護老人ホーム「城東さくら苑」では、4月に株式会社ブルーオーシャンシステムが開発をされたクラウド型ケア記録管理システム「ブルーオーシャンノート」を導入しました。

今まで、紙媒体が中心だった記録を電子媒体に変更にする事で、記録時間の短縮、転記による記録間違いの予防、情報の共有化などを実現することが可能となります。

記録にかかる時間が短縮した分については、本来の業務である直接介護の時間に費やしたいと考えています。

【ブルーオーシャンノート導入のメリット】

- ①現場の記録業務の負担を減らす。
- ②個別ケア(より良いケア、PDCA、コンプライアンス)
- ③オーダーと総合ワークシートで抜け漏れ防止
- ④リアルタイムに情報共有、申し送りが可能



平成31年度清水会グループ合同入職式

75名の新入職員が晴れやかに社会人の第一歩

4月1日(月)午前8時30分から、平成31年度清水会グループ合同入職式が介護老人福祉施設「旭さくら苑」の地域交流スペースで行われ、中国やベトナムから来日したメンバーも含めて、75名の新入職員が晴れやかに社会人の第一歩を踏み出しました。入職式では、最初に水野智志清水福祉会理事長があいさつ。

「今日からは社会人としての生活が始まります。配属されるそれぞれの職場の顔として、頑張ってください。清水会グループも大きく発展し、1000名を超える職員を擁する規模になりました。大事なことは、一人ひとりがバラバラではな

く同じ方向に向かって進むことです。

そしてそれぞれの職場で生きがいを見つけることです。皆さんのご健闘を祈ります」と

と激励しました。

一人ひとりに理事長から辞令が交付された後、自己紹介に移り、「笑顔を忘れず頑張ります」「利用者の皆さんから慕われる人材に成長します」と抱負を述べていました。幹部職員紹介では、施設長や課長が紹介され、「目標に向かって思う存分活躍を」「しっかり健康管理してください」などと激励の言葉を贈っていました。

入職式は午前9時30分に滞りなく終了しました。



外国人スタッフについて

桜咲く4月、12名の外国人介護福祉士が入職式の列に並びました。

法人にとって2期生にあたる介護福祉士達です。思い返せば、平成28年はメモリアルな年でした。9月には出入国管理法が改定され「介護ビザ」が創設されました。介護福祉士の資格を持った外国人が日本で介護業務に従事するための在留資格です。また11月には技能実習制度に介護職種が追加され、働く環境整備に向け制度自体も抜本的に見直しされています。少子高齢化を体現するような業界の人材不足を見越し、法人が海外人材の採用を始めたのは、これら制度変更の前でした。様々な混乱を乗り越え、1期生の介護福祉士11名が入職したのが昨年の4月。

入職した外国の方も、受け入れ側も日々起きることに懸命に対応し続けた結果、今ではすっかり施設に馴染み活躍しています。こうした先駆的な取り組みが口コミで広がり、養成校の先生から紹介を受けることもあります。今年はさらに技能実習生の入職も予定されています。昨年本部にチューターとしてベトナム人のマイさんが入職、フォローアップ体制も充実してきています。



クローズアップ close up! メディカ出版「リハビリナース」に 「確かなリハの技術と活気あふれる看護」 と鶴見緑地病院が紹介

医療法人清水会 鶴見緑地病院が、メディカ出版の雑誌「リハビリナース」で紹介されています。

この雑誌は、新人スタッフからベテランまで、すべてのリハビリナースのやりがいと実践力アップをサポートする専門誌です。
「施設訪問 編集部がおじゃまします」のページで、「確かなリハの技術と活気あふれる看護」の見出しのもと、「施設基準1」を取得し、当初からFIM実績指数平均45をキープし続けている鶴見緑地病院。『自分が入院したい病院にしよう』という目標のもと、患者さんのリハにあたるセラピストと『患者・家族にやる気、元気、笑顔を！』と師長と主任が率先してジョークをとばす看護師チーム。病棟には笑い声があふれている」と前置きして内容を詳しく紹介しています。最後に「医師・ナース・セラピスト皆が『私たちが患者さんを良くするんだ』というプライドと意気を持っていると感じた」と結んでいます。



新人ドクター紹介

本年4月より鶴見緑地病院内科に着任いたしました、重坂と申します。
大阪市立大学で初期研修を終えた後に、母校の関西医科大学に戻ってまいりました。
患者さんと同じ目線にたって、患者さんやご家族が納得されるまで病状・治療方針について説明させていただきます。その上で最善の治療を行うように心がけております。今後とも、患者さん一人ひとりの立場・価値観を尊重し、共に病に向き合っていくつもりで診療させて頂く所存です。微力ながら地域医療に貢献したいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。
＜プロフィール＞
平成24、年関西医科大学卒業
平成26、年関西医科大学第一内科入局
平成31年4月より鶴見緑地病院に赴任
趣味は、食べ歩きと飼犬の世話



鶴見緑地病院
重坂 実 医師
SHIGESAKA MINORU

はじめまして。本年4月より鶴見緑地病院リハビリテーション科で専門研修をさせて頂きます、武内孝太郎と申します。
2016年に関西医科大学を卒業し、母校にて初期研修を修了しました。急性期から生活期まで様々なステージの患者さまを診て、障害を診断・治療する医師を夢見て、関西医科大学リハビリテーション科学講座に入局致しました。昨年は附属病院にて急性期の専門研修をさせて頂きました。今年は回復期病棟での初めての勤務です。未熟者ですが精一杯頑張らせて参ります。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。
＜プロフィール＞
平成28年、関西医科大学卒業
平成30年、同大リハビリテーション科学講座入局
平成31年4月より鶴見緑地病院に赴任
趣味は、カメラ・海外旅行・音楽



鶴見緑地病院
武内孝太郎 医師
TAKEUCHI KOUTAROU

EVENT イベント

おひさま園で防犯訓練 旭警察署防犯係が来園し実演と講義 急増する特殊詐欺被害を防ぐために

平成31年2月6日(水)午後1時半から、おひさま園で防犯訓練が行われました。

旭警察署防犯係から2人の警察官が来園し、不審者の撃退訓練と、特殊詐欺に遭わないための講義がありました。これには、おひさま園の職員と地域住民の皆さんが参加、熱心に訓練を見守るとともに、特殊詐欺の被害に遭わないための講義に耳を傾けていました。初めに、突然訪れた不審者(に扮した警察署員)に2人の職員が応対。強引に部屋に入ろうと迫る不審者を玄関先で追い返す訓練を展開。訓練と知らない地域住民の一人は、迫真の演技に驚きの感想を語っていました。
続いての講義では、昨年11月末で、大阪府内で特殊詐欺被害が、認知されているだけで1,494件、被害金額が33億円になったこと。旭区内で起きた特殊詐欺の被害額が3800万円(被害一件約160万円)になったと述べ、「だまされへん そんなあなたが狙われる」と警鐘を鳴らしました。

詐欺被害を防ぐ方法は、言葉で勝とうと思っはならない。こちらからかけ直すと言って、一旦電話を切ることが詐欺被害を防ぐ最良の方法だと話していました。



レシピ紹介コーナー 栄養課



介護保険特定施設 ケアハウス鶴見緑地
管理栄養士 小多田万仁
OTADA KAZUHITO



生姜のみぞれあんかけハンバーグ

ショウガを加熱すると作り出されるショウガオールという成分。身体の深部に熱を作り出して身体を温めてくれます。血流改善が促され、冷え性などにも効果があります。☑
これから暑くなる季節ですが、身体を心から温めて元気に過ごしましょう。

【作り方】

- 1.ハンバーグ
①ボウルにみじん切りした玉ねぎと人参、その他の材料を入れ、混ぜ合わせる。
②空気を抜き成型、油をひいて焼く。
- 2.生姜のみぞれあんかけ
①生姜と大根をすりおろして鍋に入れる。
②めんつゆと濃口醤油を入れ、火にかける。
③煮立ったら片栗粉でとろみをつける。
- 3.盛り付け
①白髪ねぎを切りだし、水にさらしておく。
②レタスを好きな大きさに切り、ハンバーグと盛り付ける。
③あんかけをかけ、白髪ネギを盛り付け完成。

【材 料】(2人分)

ハンバーグ	ミンチ肉……………240g	パン粉……………5g
	卵(Mサイズ) ……1個	塩……………少々
	玉ねぎ……………30g	胡椒……………少々
	人参……………20g	油……………大さじ1
あんかけソース	めんつゆ(ストレート) ……200ml	
	生姜……………15g(お好みで)	
	大根……………20g(お好みで)	
	濃口醤油……………大さじ1	
	片栗粉……………20g	
付け合せ	レタス……………30g	
	白髪ねぎ……………15g	